

中学校「情報・技術科」の創設に向けた技術科教員ライセンスセミナーの開催について

一般社団法人日本産業技術教育学会は、国立大学法人兵庫教育大学との連携のもと、中学校教諭（技術）２種 免許状の取得を支援する免許法認定公開講座「技術科教員ライセンスセミナー」を全国規模で開始します。

本セミナーは、文部科学省令和 8 年度「学習指導要領改訂を見据えた情報活用能力の抜本的な向上『中学校技術科における免許法認定講習の強化』」事業として、各都道府県・政令指定都市教育委員会の協力を得て実施するものです。

次期学習指導要領の改定においては、中学校「情報・技術科」の創設が検討されています。しかし、技術科における免許外教科担任の多さが課題となっています。そこで、本セミナーでは、その指導体制の構築に向け、現在、技術科を免許外教科担任として指導している、又は教科担任として指導したい、指導する予定がある現職の公立学校教員に、中学校教諭２種免許状（技術）を取得してもらうことを目的としています。

本セミナーは、「技術科教育法Ⅰ～Ⅲ」、「情報とコンピュータⅠ～Ⅳ」、「材料加工Ⅰ、Ⅱ」、「生物育成概論」、「電気工学」、「機械工学」の計 12 科目 13 単位で構成されています。2026 年度は、全国の教育委員会の協力のもと、658 名が受講します。講習は、北海道から九州・沖縄までをカバーする同学会の各支部で開催し、講義・演習はフルオンラインで行い、実習は各教育委員会が設置する実習会場で対面受講します（講師はオンラインで指導）。受講者は、所定の要件を満たすことで、最短 1 年で免許取得が可能です。

詳細は下記のサイトをご覧ください。

兵庫教育大学「令和 8 年度中学校教諭（技術）２種 免許法認定公開講座のご案内」

https://www.hyogo-u.ac.jp/facility/create/training/ninteikouza/gijyutsu_index.php